

日本NP学会誌 巻頭のことば

2015年に設立された日本NP学会が、このたび学術雑誌としてめでたく日本NP学会誌vol.1 no.1 2017を刊行することとなりました。表紙右上にあるようにISSN（国際標準逐次刊行物番号）2432-0218という番号で国立国会図書館の蔵書としても広く公開される正式な学術雑誌となっております。

特定行為研修という厚生労働省の政策もあり、日本においても看護師の役割の拡大が議論されつつあります。その中で、日本NP学会員の多くを占める特定行為研修を含めた診療看護師（NP）が、安全安心な医療をしっかり現場で提供していることを示していく必要があります。そのためにはこの日本NP学会誌で活動を広く発信していくことが大切になってきます。

今回の日本NP学会誌創刊号刊行にあたって多くの投稿をいただき、厳しい査読を経た原著論文1編、報告2編、短報2編を掲載することができました。日本学術会議で日本NP学会が正式な学会として認定されるためには最低3年間の学会誌発行が必須要件となりますので、今後は少なくとも年2回、3月と9月の刊行を行っていく予定です。また、現在は日本NP学会ホームページ上でのみの公開ですが、今後その他の学会誌との連携をとりながら、広く検索可能となるよう発展させていく予定です。

この日本NP学会誌が多く日本NP学会員の活動報告の場となるよう、編集委員としてお手伝いしていきたいと考えております。多くの投稿をお待ちしております。

編集委員長	栗田 康生（国際医療福祉大学大学院准教授）
編集委員	岩本 郁子（東京医療保健大学大学院准教授）
	高田 美由紀（JCHO千葉病院診療看護師）
	井手上 龍児（JCHO東京城東病院診療看護師）